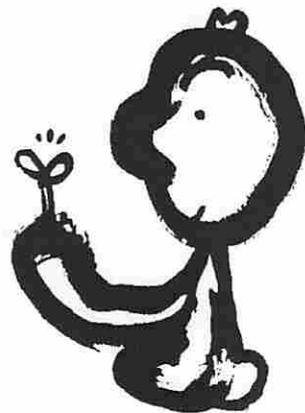


特定非営利活動法人
しみん基金・こうべ

2003年度事業報告



2004年4月

はじめに

平成 15 年度のしみん基金・こうべでは 1 回の助成事業を実施致しました。助成事業では 44 団体よりの申請を受け、公開審査の結果、9 団体に合計 291 万円の助成を致しました。その他の事業としては、神戸市より NPO 派遣アドバイザー事業を（特）神戸まちづくり研究所と協働で受託、前後期合わせて、24 団体にアドバイザーを派遣致しました。3 年目となる委託事業、ひょうごぼらんていあしすと事業も継続して、はーとふるふぁんど委員会より受託し、平成 15 年 1 月から事業を開始致しております。また、講演会事業としては、当基金顧問でもある柳田邦男氏をお招きし、7 月に市民活動啓発のための講演会を開催致しました。それぞれの詳細は報告書をご覧頂ければ幸いです。

来年には震災から 10 年を迎え、市民活動においても大きな転換期を迎えております。経済情勢はやや明るさをみせておりますが、年月の経過とともに、市民活動を支える手は次第に少なくなろうとしています。今後の社会において大きな役割を果たすであろう市民活動の芽を大きく育てていくことが当基金の使命であることを肝に命じ、更なる努力を重ねて参る所存でございます。

皆様方からの更なるご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ
理事長 黒田 裕子

平成15年度事業報告

1 平成15年度第1回助成事業（募集要項より抜粋）

【助成の趣旨】

しみん基金・こうべは、神戸市を中心とする地域の個人及び市民団体による公益を目的とした活動に対して助成をし、それによって市民団体等の活動を促進し、21世紀の市民社会にふさわしい魅力と活力のある地域の創造に寄与することを目的とします。

【助成の対象】

- ①神戸市を中心とする地域に住所を有する団体
- ②自主性を確保し、自律的に運営をされている団体
- ③団体としての継続性を有し、支給された助成金の管理及び事業を遂行する能力及び組織を備えた団体
- ④神戸市を中心とする地域に住所または活動場所を有する個人

【具体的な内容】

助成金の支給の対象となるのは、平成16年4月から平成16年9月末日までの事業で、具体的な内容は次に挙げる通りです。また、市民社会の確立・存続にふさわしい「草の根活動事業」「開拓的・先駆的な事業」であると当基金が認める事業については優先して選考致します。

- ①保険・医療または福祉の増進を図る活動
- ②社会教育の推進を図る活動
- ③まちづくりの推進を図る活動
- ④文化・芸術またはスポーツの振興を図る活動
- ⑤環境の保全を図る活動
- ⑥地域安全活動
- ⑦阪神・淡路大震災による被災者救援及び被災地復興を含む災害救援活動
- ⑧人権の擁護または平和の推進を図る活動
- ⑨青少年の健全育成を図る活動
- ⑩国際協力及び地域の国際化を図る活動
- ⑪男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- ⑫前各号に掲げる活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言または援助もしくは調査の活動
- ⑬その他当基金が特に公益を目的とするものと認めた活動

[助成金額]

支給される助成金は、1事業について総事業費の4分の3以内かつ、金50万円を上限とします。総額は300万円以内を予定しています。

[申請受付期間]

平成16年2月2日(月)～2月13日(金)

[申請団体数]

一般申請44団体

[公開審査会]

以下の日程で公開審査会を開催致しました。

開催日時：平成16年3月9日(火)

会場：神戸市生涯学習センター(コミスタ神戸)

参加：申請団体、基金審査員、基金役員、傍聴自由

[審査結果]

公開審査会における審査の結果、助成団体が以下のように決定致しました。

事業名	団体名	助成額(円)
お話の会“ねっこぼっこの会”	ねっこぼっこの会	151,000
地域で子育て夏休み ワンウィーク・サマースクール	子育て支援グループ 「スマイル」	500,000
DV被害者支援事業	ウィメンズネットこうべ	500,000
青少年健全育成のためのワークショップ	非暴力ねっとわーく	225,000
日系ブラジル人の子どもたちの母語教室	関西ブラジル人コミュニティ	500,000
音楽療法に使用するトーンチャイム 購入資金等	障害者共同作業所 「にじのかけ橋」	125,000
「くらしのサポート」のための コーディネーター研修	市民サポートセンター明石	240,000
おやこまつり	神戸中央おやこ劇場	180,000
高齢者・重度障害者の生活困窮者への 外出支援活動	(特)移動サービス ネットワークこうべ	500,000
	9団体	2921000

2 講演会事業

【目的】

阪神・淡路大震災を契機に生まれてきた「市民が市民を支えていく力」を市民活動を通して、今後、いかに継続させていくのか、また、その重要性を講演頂く。当基金が特定非営利活動法人として市民活動を支援していくことを広く周知していただく機会とする。

【事業内容】

当基金の顧問でもあるノンフィクション作家・柳田邦男先生を招いてまちを変え、生き方を変える力～NPOの可能性と持続の道～というタイトルで講演会を開催した。

【開催日時・場所】

日時 : 平成15年7月13日(日) 14:30～
場所 : 勤労会館
参加人数 : 50名

【講師プロフィール】

講師名 : 柳田 邦男 氏 (ノンフィクション作家)

プロフィール: 1936年栃木県生まれ。東京大学経済学部卒業。72年NHK記者時代に連続航空機事故の原因を追跡した「マッハの恐怖」で第3回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。その後フリーとなり、現代人の「生と死」をテーマに、事故、災害、病気、医学、戦争などの問題に関する多くのドキュメンタリーな作品を発表している。95年、ノンフィクション・ジャンルの確立と、「犠牲(サクリファイス)わが息子・脳死の11日」による新しい境地の開拓に対し、第43回菊池寛賞を受賞した。

【事業のまとめ】

講師である柳田先生の全面的なバックアップと理事を含めた会員の協力のお陰をもって無事に終了致しました。開催決定から開催日までの時間が少なく十分な広報が出来ず、動員が思うようにいかなかった事が残念でした。柳田先生のお話は私達にとって非常に示唆に富んだものであり今後の市民活動への方向性を示して下さいました。当日、参加頂いた皆様と柳田先生にはこの場をお借りして御礼申し上げます。

3 兵遊協・はあ〜とふるふぁんど（当基金委託事業）

ひょうごボランティアあしすと事業

21世紀は、コミュニティを支える人々の心や地域社会に根ざした文化とともにあらゆる人々の交流が重要になってきます。「兵遊協・ハート玉福祉支援事業/はあ〜とふるふぁんど」は、兵庫県遊技業協同組合加盟の遊技ホールのお客さまの協力を得て、遊技時に出たこぼれ玉や景品交換後の余り玉、それにホールからの寄付金を加えて、基金として積み立てていきます。その基金を、年3回に分けて、県内の福祉事業、ユネスコ活動事業、地域振興事業の支援金として毎年寄付し、地域への貢献、文化の育成を図る事業です。今回は「ひょうごボランティアあしすと」として、地域ボランティア活動を対象に支援します。（はあ〜とふるふぁんど申請書より抜粋）

【助成対象】

兵庫県内で地域ボランティア活動を行っている5名以上で構成される団体。

【助成額】

全体の活動費の4分の3相当で、最高100万円。

【受付期間】

平成16年1月6日～2月27日

【申請団体数】

申請団体数 149団体（内25団体に助成）

まとめ

本年度で第3回目となる事業ですが、昨年、一昨年に引き続き、兵庫遊技業協同組合・AMこうべ、神戸新聞事業社で構成されるはあ〜とふるふぁんど委員会より委託を受けました。事業内容は従前通りですが、特記すべき点としては、多くの申請団体より、申請書受付の際に、申請書の書き方の指導方法等について、お褒めの言葉を頂いたことは、事務委託を受けた当基金としてこれまでの、実績を評価されたことに等しく、嬉しい限りでした。また、昨年度と同様に様々な団体の方々と触れ合いを持つ中で（申請149団体）、しみん基金の活動に理解を示して頂いたことは大きな意味があると思われま

4 NPO支援アドバイザー事業（神戸市委託事業）

（特定非営利活動法人 神戸まちづくり研究所と協働事業）

本事業は、市民活動団体が社会からのニーズに対応し、より力をつけていただくために、経理・IT（パソコン）などの実務経験者を技術指導を希望する団体にアドバイザーとして派遣するものです。併せて、アドバイザーがNPOでの経験を得て、市民活動に対しての認識を深めていただくことも目的としています。今回は、各団体の組織基盤強化及び情報発信力の強化につながるよう専門性を重視した派遣を行います。（本事業は、政府の「緊急地域雇用特別交付金事業」の一環として、神戸市からの委託事業として行うものです）〔実施要項より抜粋〕

【派遣重点分野】 （１）情報発信力をつける

例：機関紙編集、ホームページ作成（更新）方法の指導など

（２）組織基盤の整備

例：事業計画書の作成及び目標管理、会計、労務、税務、保険、情報管理（データベース）等の指導

【派遣期間】

1 団体へのアドバイザー派遣期間は次の期間と致します。

派遣期間：平成15年6月初旬～平成16年10月下旬

平成15年10月初旬～平成16年2月下旬

派遣団体一覧

前期派遣団体	後期派遣団体
社団法人兵庫県盲導犬協会	「公的援助法実現」ネットワーク被災者支援センター
社会福祉法人神戸いのちの電話	神戸垂水おやこ劇場
マザーサポートの会	里山クラブ
ラミ中学校分校	識字教室「ひまわりの会」
リーフグリーン	こどもコミュニティケア
「公的援助法実現」ネットワーク被災者支援センター	CS神戸(わかばサロン)
ウイズネイチャ	(特)ひょうご・まち・くらし研究所
(特)こぐまくらぶ	外国人救援ネット
キャラメル森	(特)ふおーらいふ
神戸垂水おやこ劇場	社会福祉法人シティライト
(特)福祉支援センターアグリネット	
神戸ルネサンス倶楽部	
アジア女性自立プロジェクト	
(特)兵庫県有機農業研究会	

5 寄付金

中島秀男	白水土郎
柳田邦男	兵庫県遊技業協同組合
キャラメルの森	あじさいの会
永松由美	ばんぶーＣＯＯＰ
赤川久雄	白石勝
ぼたんの会	被災地ＮＧＯ協働センター
兵庫韓商	

総額 ¥ 2,274,501

6 募金

公開審査会時募金
事務局募金箱
ＫＣＣライフプランセミナー
部落開放研究第 37 回全国集会
神戸まちづくり研究所

総額 ¥ 147,016

おわりに

本年度も、当基金の柱となる助成事業を中心に 1 年間を送って参りました。草の根の市民活動を市民の手で支えるという理念に変わりはありませんが、震災から 10 年、市民活動の活動分野も広くなり、少ない財源の中では、全ての活動分野への助成は困難な状況です。当基金としては、更なる市民への周知と寄付の呼びかけを行っていきたいと考えます。そのために、新たにリサイクル寄付事業を立ち上げ、市民への周知を図っていく所存です。また、その他の事業を通じて市民や企業への PR 活動を行いました。それぞれの事業については関係各位のご協力により無事に終えることができました。ご支援、ご協力を頂きました皆様には心より感謝申し上げます。しみん基金・こうべは市民社会の一翼を担う市民活動を側面から支援していきたいと考えています。今後ともご支援、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 しみん基金・こうべ

〒651-0095 神戸市中央区旭通 1-1-1-203

TEL (078) 230-9774 FAX (078) 230-9786